

平成 27 年度「学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業」

「いわてを走る移動図書館プロジェクト」

取組事業名

岩手県山田町、大槌町、大船渡市、陸前高田市

- ・ 移動図書館活動
- ・ 常設図書室活動
- ・ 文庫活動

学校名

※該当する内容に○

活動内容	学校支援	学習支援	部活動指導	美化・環境整備	登下校指導	学校行事・その他
	放課後等支援	学習支援	体験・交流活動	遊び・スポーツ	学童クラブとの連携	その他
	学校と地域の協働学習	復興学習	防災教育	伝統文化・芸能	職業体験・キャリア教育	イベント・行事・その他
	家庭教育支援	家庭教育講座	親子参加行事	サロン・相談対応	家庭訪問相談	その他
	地域課題に応じた額習	高齢者支援	心のケア・健康管理	生活再建・地域づくり	地域人材育成	その他 ○

取組概要

- 【移動図書館活動】山田町、大船渡市、陸前高田市の 26 ヲ所の仮設団地を対象に月に 2 回訪問し、本の貸出と交流の場づくりを行った。
- 【常設図書室活動】陸前高田市の小友地区にて常設の図書室を週 5 日開館し、本の貸出・交流の場づくりを行った。
- 【文庫活動】大槌町内 26 ヲ所の仮設団地の談話室・集会所に本棚を設置し、定期的に本を入れ替え本を借りる場、外に出るキッカケ作りを行った。

事業成果

- 【移動図書館活動】
 - 平成 27 年度、2,979 人が利用し 6,953 冊の貸出があった。
 - 自力で図書館まで行くことのできない、仮設団地で暮らす子ども・高齢者が多く多世代が交流する場となった
 - 行政と連携を続けてきたことで、山田町に移動図書館を引継ぐこととなり 2016 年 1 月から山田町立図書館が移動図書館を運行している
- 【常設図書室活動】
 - 平成 27 年度、3,005 人が利用し 5,260 冊の貸出があった。
 - 友の会という利用者の有志の会を立ち上げ、メンバーがボランティアで業務の手伝いをしてくれるようになった。
- 【文庫活動】
 - 平成 27 年度、595 人が利用し 2,753 冊の貸出があった。
 - 町内の読書ボランティアが活動の撤退後に自主的に活動を継続してくれるようになった。



課題と今後の取組

- 発災後丸 5 年が経過し、自立再建、復興住宅への引っ越しなど、仮設住宅を出られる方が増えてきた。その一方で、仮設団地に「残された」側の孤独や焦り、格差が予想される。今後も長期にわたり支援をすることが求められる。
- 仮設団地からの退居が進み仮設団地の統廃合も予想される。残された住民のコミュニティの問題だけでなく、転出してきた新しい住民との間のコミュニティ形成、災害公営住宅での新しいコミュニティ形成の支援を行っていく必要があると考える。